

令和元年度
事業報告書

大阪府柏原市法善寺三丁目801番地
社会福祉法人不易創造館

令和元年度事業報告書

令和2年度は、正月明けの1月6日に、中華人民共和国湖北省武漢市において12月以降原因不明となる病原体が特定されていない肺炎（新型コロナウイルス感染症）の発生が厚生労働省から発表されました。1月28日には日本人初の感染が発表され、1月末には「人・人」感染が明らかとなりました。2月27日には政府が3月2日から春休みまでの間、小中高校を臨時休校することを発表し、保育園や認定こども園などの特定教育・保育施設においても、感染防止対策が焦眉の急となりました。

法人の各園においても、厚生労働省の事務連絡「保育所等における新型コロナウイルスへの対応について」に従い、「感染対策ガイドライン」に準じて、マスク着用を含む咳エチケットや手洗い、アルコール消毒等により、感染経路を断つための対策を講じてきました。

3月24日には、国民待望の東京オリンピック2020が延期となり、各園で感染拡大予防の対策がとられる中、3月30日には全国の新規感染者数が1日で87名となり、特に大阪や東京などの大都市においては、ロックダウン（都市封鎖）や「オーバーシュート」といった用語が飛び交うこととなりました。

家庭保育のお願いにより、年度末における各園の出席園児数は、通常の5分の1程度に減少しておりますが、今後は、登園自粛の更なる要請が求められるものと思われま

す。法人としては、子どもたちの健康管理を第一としつつ、コロナから離れたいと思っても、仕事上それができない保育士等の職員、つまりエッセンシャルワーカーとして働く職員の社会的地位の再評価を行い、職員の労働条件の改善も今後の課題とすべきであると考えます。

今後も引き続き、厚生労働省等の新型コロナウイルス関連情報の収集を図り、子どもたちが安心して登園できる環境づくりに努める必要があります。

さて、令和2年度においては、10月度より幼児教育・保育の無償化が実施され、1号・2号認定児の基本保育料が無償化となり、保護者の経済的負担において画期的な軽減措置が図られました。

この幼児教育・保育の無償化は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性や、幼児教育の負担軽減を図る少子化対策の観点などから組み込まれたものであり、教育・保育の機会均等の側面からも、極めて大切な制度改革であります。

但し、これまで基本利用料に含まれていた2号認定児の副食代が実費徴収へ変更されることに伴い、保育所においてはこれまで徴収の必要がなかった副食費の徴収事務が加わるとともに、認定こども園においても、保育料と副食代の区分徴収を実施するなど、事務量の増加への対応が求められています。

法人施設の運営面においては、令和2年4月1日付けで、大阪府高槻市に開園予定の芥川保育園（定員90名）の仮園舎整備を行ってまいりました。

これは高槻市の単費補助金を受けての事業であります。設計料を含め、38,170千円の工事費用（うち高槻市の補助金9,170千円）を要しております。

同園の仮園舎は、高槻市が所有する旧環境科学センターの建物内部を改修・整備し、令和3年4月1日に同市芥川町にて開園する、認定こども園芥川保育園の整備をするまでの間、保育所として運営するものであります。

法人では、今年度当初より、高槻市、高槻市立芥川保育所の保護者様、ならびに当法人が協働で、三者協議会を継続して開催し、公立保育所の保護者様の希望や願いを対話の中で受け止めることができました。

またこれと並行して、現行の公立保育所の保育方針や保育内容を引き継ぐため、園長予定者や採用予定の保育士等が、1年に亘って現行の公立保育所の職員とともに保育業務を共にしてまいりました。

保育所の民営化は、これまで慣れ親しんできた職員や保育内容の変更をもたらすことから、保護者様や子どもたちの不安と不満の原因となりますが、合同保育に参加した職員の熱意も伝わり、三者協議会においても大きな問題が提起されることはありませんでした。

芥川保育園の開園にあたり、高槻市立芥川保育所から十数名の職員（パートを含む）が当法人に移籍して頂いたことも、保護者様や子どもたちの安心に繋がるものと考えております。

次に本年度の各施設の運営実績についてですが、不易創造館が運営する施設においては、そのすべての施設において、利用児が概ね定員を満たし、安定した運営を行っております。

まず、大阪市に所在する認定こども園ポートタウン保育園におきましては、1号認定児が利用定員9名に対して実員は13名。2・3号認定児が利用定員100名に対して97名であり、全体では利用定員109名に対して実員は110名となっております。また、高石市に所在する認定こども園加茂保育園においては、1号認定児が利用定員15名に対して実員は5名。2・3号認定児が利用定員120名に対して実員は152名。全体では利用定員135名に対して実員は157名となっております。

更に柏原市に所在する法善寺保育園においては、利用定員140名に対して実員は167名と大幅超過となっており、横浜市に所在する下瀬谷保育園においても、利用定員67名に対して実員が64名とほぼ定員を満たす状況であります。

こうした利用状況を反映し、本年度における収支はいずれの施設においても収支差額がプラスとなり、法人全体での当期収支差額合計は、31,965千円となっております。

当期の特別な支出については、芥川保育園整備関係の工事支出を除いては特別大きな支出はありませんが、大規模修繕事業（補助金事業）としての認定こども園ポートタウンこども園の屋根吹替工事に18,300千円の工事代金（うち大阪市からの補助額7,500千円）を支出しております。

令和元年度事業報告書

令和2年4月1日

社会福祉法人 不易創造館
認定こども園
ポートタウン保育園

① 園児数

(平成31年4月)

クラス	年齢	利用定員(名) (2・3号)	在籍(名)	利用定員(名) (1号)	在籍(名) (1号)
もも	0	6	5	—	—
ちゅうりっぷ	1	17	18	—	—
ひまわり	2	20	18	—	2
すみれ	3	18	14	3	7
ばら	4	18	17	3	3
ゆり	5	21	18	3	2
	合計	100	90	9	14

(平成30年4月)

クラス	年齢	利用定員(名) (2・3号)	在籍(名)	利用定員(名) (1号)	在籍(名) (1号)
もも	0	6	6	—	—
ちゅうりっぷ	1	17	17	—	—
ひまわり	2	20	17	—	2
すみれ	3	18	20	3	2
ばら	4	18	19	3	2
ゆり	5	21	15	3	6
	合計	100	96	9	11

② 職員構成

(平成31年4月)

部門	業務担当・雇形	人数(名)	備考
保育	園長	1	
	副園長	1	

	主幹保育教諭	2	
	保育教諭(担任)	12	派遣含む
	保育教諭(フリー)	7	
	子育て支援員	2	
	保育補助	1	
調理	栄養士	1	
	栄養士パート	2	
	調理員パート	3	
事務	パート	1	
延長	パート	1	
子育て支援	パート	2	
	合計	36	

③ 保育事業について

(A) 通常保育

日常の保育と行事、誕生会、園外保育、避難訓練事業等を実施する。

3、4、5才児に関しては異年齢交流保育に積極的に取組。

(B) 特別支援保育事業

平成30年度は配慮を要する児童が2名在籍し、臨床心理士の先生との連携を通じて保育を行った。

(C) 延長保育

標準時間認定：18時30分～19時30分まで保育士2名以上配置し行った。

(D) 子育て支援事業

月曜日～金曜日 10時～15時 子育て支援室「陽だまり」と園庭の開放。

その他、育児相談日の設置、誕生日会、クリスマス会や節分等の行事の開催。

園とも連携し地域の子育て支援に貢献した。

④ その他

(A) 開所時間 最大開所時間 7時30分～19時30分

標準時間認定： 7:30～18:30 (18:30～19:30 延長保育)

短時間認定： 8:30～16:30

1号認定教育時間：8:30～14:30

(B) 職員研修

外部研修への参加、園内研修 (造形・リズム・絵本読み聞かせ・保育環境)

(C) 施設改善

令和1年度は大阪市の大規模修繕工事で、雨漏りした天井等を修理した。

令和1年度中に購入した固定資産及び実施した工事。

1. 大規模修繕屋根修理
2. 乳児避難車
3. パソコン

令和元年度事業報告書

令和2年3月31日
 社会福祉法人 不易創造館
 認定こども園加茂保育園

⑤ 園児数

(平成31年4月)

クラス	年齢	利用定員 (2・3号認定)	在籍 (2・3号認定)	利用定員 (1号認定)	在籍 (1号認定)
ひよこ	0	12	14		
りす	1	15	23		
うさぎ	2	18	35		0
ぺんぎん	3	22	28	5	2
ぱんだ	4	26	28	5	1
らいおん	5	27	23	5	2
合計		120	151	15	5

(令和2年3月)

クラス	年齢	利用定員 (2・3号認定)	在籍 (2・3号認定)	利用定員 (1号認定)	在籍 (1号認定)
ひよこ	0	12	14		
りす	1	15	24		
うさぎ	2	18	35		0
ぺんぎん	3	22	29	5	1
ぱんだ	4	26	28	5	1
らいおん	5	27	22	5	3
合計		120	152	15	5

⑥ 職員構成

(令和2年3月)

部門	業務担当・雇形	人数(名)	備考
保育教諭	施設長	1	
	主幹保育教諭	2	
	常勤保育教諭	9	
	非常勤保育教諭	3	
	派遣	2	1
その他	事務員他	1	
調理	栄養士	2	
	調理師	3	
保健	看護師	1	
延長	保育補助員	2	
合計		45	

⑦ 保育事業について

(A) 通常保育

開園時間 午前7時00分から午後21時00分まで

※但し、教育標準時間認定児は午後7時00分まで

保育標準時間認定 午前 7時30分から午後6時30分まで

保育短時間認定 午前 9時00分から午後5時00分まで

教育標準時間認定 午前10時00分から午後2時30分まで

年間を通し、0歳～5歳児までの異年齢による縦割り保育を基本として保育に取り組んだ。また、食育に関しても、先駆的な取組園の食育内容を参考とし、クッキング等を通して、食育活動の充実を図った。

また、月々の指導計画を作成するとともに、その達成状況を職員会議において確認した。

そして、平成28年度より幼保連携型認定こども園へと移行し、認定区分間での教育・保育時間の違いが生じることをしっかりと考慮したカリキュラム作りに努めた。

その他、行事、誕生会、園外保育、避難訓練事業等を実施した。

(B) 障がい児保育事業

令和元年度は12名の障がい児担当職員を配置し、市の助成を受ける中で、充実を図った。

(C) 長時間保育・延長保育

高石市においては、民間園については、長時間・延長保育が必須とされており、今年度も実施した。

(注) 延長保育 午後9時00分まで。但し、午後6時30分までは無料。

(D) 子育て支援事業

主幹保育教諭2名を配置し、園庭あそび及び親子教室を行い、地域の子育て世帯への支援を充実させた。

⑧ その他

(1) 職員研修

社会福祉協議会等の研修に参加、園内研修（食育・保育指針）、体育指導研修

(2) 施設改善

特になし

【令和元年度に実施した工事及び購入した固定資産】

パソコン、ウッドデッキ（大阪府子育て施設木のぬくもり推進事業）

令和元年度事業報告書

令和2年3月31日
社会福祉法人 不易創造館
法善寺保育園

⑨ 園児数

(平成31年4月)

クラス	年齢	利用定員 (2・3号認定)	在籍 (2・3号認定)
ひよこ	0	9	13
りす	1	15	25
うさぎ・こぐま	2	26	30
ぺんぎん	3	29	26
きりん	4	30	41
らいおん	5	31	29
合計		140	167

(令和2年3月)

クラス	年齢	利用定員 (2・3号認定)	在籍 (2・3号認定)
ひよこ	0	9	15
りす	1	15	26
うさぎ・こぐま	2	26	29
ぺんぎん	3	29	27
きりん	4	30	41
らいおん	5	31	29
合計		140	167

⑩ 職員構成

(令和2年3月)

部門	業務担当・雇形	人数(名)	備考
保育教諭	施設長	1	
	主任保育士	1	
	常勤保育士	13	
	非常勤保育教諭	5	
	派遣	13	
その他	事務員他	1	
調理	栄養士	1	
	調理師	2	
	調理員	2	
保健	看護師	1	
合計		40	

⑪ 保育事業について

(A) 通常保育

開園時間 午前7時30分から午後7時00分まで

保育標準時間認定 午前 7時30分から午後6時30分まで

保育短時間認定 午前 9時00分から午後5時00分まで

柏原市からの民営化後3年が経過し、年度を通して公立保育所の保育を引き継ぐとともに、食育に関しても、先駆的な取組園の食育内容を参考とし、クッキング等を通して、食育活動の充実を図った。

また、月々の指導計画を作成するとともに、その達成状況を職員会議において確認した。

認定区分間での保育時間の違いが生じることをしっかりと考慮したカリキュラム作りに努めた。

その他、行事、誕生会、園外保育、避難訓練事業等を実施した。

(B) 障がい児保育事業

令和元年度は2名の障がい児担当職員を配置し、市の助成を受ける中で、充実を図った。

(C) 長時間保育・延長保育

柏原市においては、民間園については、長時間・延長保育が必須とされており、今年度も実施した。

(注) 延長保育 午後7時00分まで。但し、午後6時30分までは無料。

(D) 子育て支援事業

園庭開放を実施し、地域の子育て世帯への支援を充実させた。

⑫ その他

(1) 職員研修

社会福祉協議会等の研修に参加、園内研修（食育・保育指針）、体育指導研修

(2) 施設改善

特になし

【令和元年度に実施した工事及び購入した固定資産】

ノートパソコン

令和元年度事業報告書

令和2年3月1日
社会福祉法人 不易創造館
下瀬谷保育園

⑬ 園児数

(平成31年4月)

クラス	年齢	利用定員 (2・3号認定)	在籍 (2・3号認定)
-	0	-	-
もも	1	10	10
ちゅうりっぷ	2	12	12
たんぽぽ	3	15	15
ひまわり	4	15	13
ゆり	5	15	13
合計		67	63

(令和2年3月)

クラス	年齢	利用定員 (2・3号認定)	在籍 (2・3号認定)
-	0	-	-
もも	1	10	10
ちゅうりっぷ	2	12	12
たんぽぽ	3	15	15
ひまわり	4	15	14
ゆり	5	15	13
合計		67	64

⑭ 職員構成

(令和2年3月)

部門	業務担当・雇形	人数(名)	備考
保育教諭	施設長	1	
	主任保育士	1	
	常勤保育士	8	
	非常勤保育教諭	5	
	派遣	1	
その他	事務員他	0	
調理	栄養士	1	
	調理師	1	
	調理員	0	
保健	看護師	0	
延長	保育補助員	3	
合計		21	

⑮ 保育事業について

(A) 通常保育

開園時間 午前7時00分から午後8時00分まで（月曜日～金曜日）
午前7時00分から午後6時30分まで（土曜日）
保育標準時間認定 午前 7時30分から午後6時30分まで
保育短時間認定 午前 8時30分から午後4時30分まで

横浜市からの民間移管の2年目の為、年間を通して市へ報告をし、年度を通して公立保育所の保育を引き継ぐことで、園児がこれまでと同様に登園できるよう努めるとともに、保護者様からのご意見やご希望に丁寧に対応することにより民間移管による不安の解消を図った。

また、月々の指導計画を作成するとともに、その達成状況を職員会議において確認した。

認定区分間での保育時間の違いが生じることをしっかりと考慮したカリキュラム作りに努めた。

その他、行事、誕生会、園外保育、避難訓練事業等を実施。

(B) 障がい児保育事業

令和元年度は2名の加配児を受け入れ、市の助成を受ける中で、支援の充実を図った。

(C) 長時間保育・延長保育

横浜市においては、民間園については、長時間・延長保育が必須とされており、今年度も実施する。

(注) 延長保育 午後8時00分まで。但し、午後6時30分までは無料。

(D) 子育て支援事業

子育て支援担当には経験豊富な保育補助員を配置し、園庭あそびを行い、地域の子育て世帯への支援を充実させる。

⑯ その他

新美保育室（にいみ*る一む）と、地域の施設と交流を図った。

(1) 職員研修

社会福祉協議会等の研修に参加、園内研修（食育・保育指針）

(2) 施設改善

特になし

【平成 31 年度に実施工事及び購入する固定資産】

レスキューピュア購入（施設機能強化）、なかよしわんちゃん